

令和4年度特定非営利活動に係る事業計画書

1 事業実施の方針

令和3年度はレイキ伝授が大きく伸びましたが、それ以外の事業は全般的に低調でした。令和4年度もコロナ騒動の影響は続くと考えられ、また戦争により新たな社会不安が増大しており、依然先行きが見通せない状況にあります。令和4年度前半の助産院の分娩予約は今のところ従来並みに入っていますが、分娩数は増減の変化が大きいため、産後ケア事業、物品の販売に力を入れて、運営を安定させていきたいと考えています。

- (1) 助産所事業では、分娩数・外来者数の増加を目指して、SNSを通じて新しい顧客層への広報活動を行っていきます。また分娩予定者の病院への転院の削減の努力も引き続き行っていきます。
- (2) 引き続き千葉市の委託事業である産後ケア訪問に力を入れていきます。また4年度より産後ケアの日帰り入院が始まりますので、可能な限り対応していきたいと考えています。
- (3) 健康・食事相談や指導を行っていきます。希望があればオンラインでも実施します。
- (4) 会報は年6回、奇数月に発行します。ホームページ、Facebookによる情報発信に加え、インスタグラムの活用も行っていきます。
- (5) 玄米酵素商品の紹介、販売に力を入れていきます。イベントの参加者や来院者が減っているので、今まで以上に来ていただいた方に積極的にアプローチしていきたいと考えています。
- (6) いいお産の日のイベントを11月3日前後に開催します。また情報発信、情報交換などを目的とした交流会も状況を見て数回程度開催したいと考えています。
- (7) 現在の状況では、多くの集客を見込んだイベントはなかなかできないと考えられますので、小規模な講座・学習会や体験会を地道に開催していきたいと考えています。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
助産所事業	妊婦健診、分娩、保健指導、教室開催	通年	若草助産院	10人	妊産婦および乳幼児、女性
産前・産後支援事業	千葉県産後ケア事業	通年	千葉市内、助産院	5人	産後5か月未満
出産育児、教育、食、健康に関する情報・サービスの提供事業	会報、およびホームページ、SNS等による情報の提供	通年	Web	3人	おもに妊娠出産育児中の方、及び健康に関心のある方
	食事・健康相談	通年	助産院他	2人	一般

出産育児、教育、食、健康に関する書籍、物品、食品等の販売事業	健康、および生活の向上に寄与する物品等の普及を図る	通年	助産院他	5人	おもに妊娠出産育児中の方、及び健康に関心のある方
市民が集い交流する場の提供、および飲食物の提供事業	いいお産の日イベント	年1回	若草助産院	6人	一般20人
	おしゃべりカフェ	年1回	若草助産院	3人	一般10人
	交流会	年2回	助産院他	4人	一般12人
イベント・講座の開催および講師の派遣事業	学習会の開催	年10回	助産院他	4人	一般30人
	マナビレイキ	年9回	若草助産院	1人	一般27人
	若草ご飯の会	年10回	若草助産院	3人	一般50人
	料理教室	年2回	市内公共施設等	3人	千葉県周辺の市民12人
	味噌作り教室	年3回	市内公共施設	3人	千葉県周辺の市民18人
	発酵食品入門講座	年3回	若草助産院、市内公共施設等	2人	千葉県周辺の市民9人
	手作り体験教室	年3回	若草助産院、市内公共施設等	2人	千葉県周辺の市民9人
講師の派遣	随時	千葉県周辺	2人	-	